



松ヶ崎小学校コミュニティ・ニュース6

菜の花漬け・松ヶ崎浮菜かぶ

平成25年11月6日
松ヶ崎小学校学校運営協議会
広報委員会

「菜の花漬け」1年生・5年生・・・・・・・・・・・・・・・・

1年生は、生活科の時間に、5年生は、総合的な学習の時間に、三宅秀典さんから、「菜の花漬け」について教わっています。

5年生

10月17日(木)



三宅秀典さんから「菜の花漬け」の由来や工夫などお話いただきました。実際にお話を聞くことで、子どもたちの学習がさらに進みます。

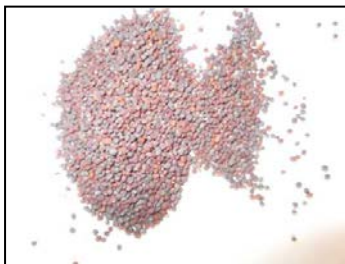
1年生

10月22日(火)



1年生も、三宅秀典さんの畑によせていただきました。菜の花の種をいただいて、その種をまかせていただきました。あいさつの後、三宅さんから説明をうかがいました。

10月18日(金)



「菜の花」の種です。種をわけていただきました。かわいらしい小さな種です。さっそく畑にまきました。春にどんな花がさくか楽しみです。



まく場所は、すでに用意していただいていた。一人ひとりに、小さじ一杯分の種をいただきました。



まいた後は、土の代わりに、もみがらをかぶせるそうです。土よりも軽く、ほどよい湿気を保ってくれるそうです。

「松ヶ崎浮菜かぶ」4年生・・・・・・・・・・・・・・・・



4年生は、「松ヶ崎浮菜かぶ復活プロジェクト」を立ち上げ、「松ヶ崎浮菜かぶ」の普及に向けて頑張っています。
中川助嗣さんの畑によせていただき、お話を聞きしたり、実際に種をいただいて花壇に植えたりしました。



10月21日（月）

草丈10cm, 大きくなった浮菜かぶ。
「間引き」の仕方を教えていただき、みんなで間引きました。



ひとつひとつが大きくなるように間引きするそうです

10月28日（月）

鉢植えにした苗を学校に持って来ていただきました。

いただいた苗を学校の花壇に植えかえます。
これからは、「松ヶ崎農園」としてお世話していきます。

松ヶ崎地域の名前のついた京の旬野菜として育つと
うれしいです。



・・・・・・・・・・・・・・・・

地域の方々にお世話になり、松ヶ崎小学校の子ども達は、たくさんの貴重な体験をさせていただいています。実際に見たり聞いたりし、体をつかって学んだことは忘れることはないでしょう。そして、このような学習が、子ども達にとって、必要なことだと感じています。

今回、お世話になりました三宅秀典さん、中川助嗣さんには、お忙しい中を、お時間をさいいただき、本当にありがとうございました。そして、今後とも、引き続きよろしくご指導ください。
ありがとうございました。

※これらの記事は、松ヶ崎小学校ホームページに掲載しています。どうぞご覧ください。